

タイタニックは何故沈んだか

関西大学 社会安全研究センター 小澤 守

R. M. S. Titanicの悲惨な海難事故を題材にした1997年制作の映画『タイタニック』をご覧になった方はかなり多いのではないだろうか。R. M. S. はRoyal Mail Steamerの省略形で、英国の郵便を運ぶ大西洋航路の蒸気船を意味する。

1910年10月に北アイルランド・ベルファストのHarland & Wolff造船所でR.M.S. Olympic（排水量52,310トン、定格出力50,000HP）という豪華客船が進水した。ところがこのOlympic, 1911年6月に就航してまもなく、同年9月にサウサンプトン港外で英国海軍の防護巡洋艦H. M. S. Hawke（排水量7700トン）と衝突した。H. M. S.はHis Majesty Ship（英国王はGeorge V）の略称である。幸い、底部がダブルハル、喫水高さまでの16の水密区画と排水ポンプを備えていたことで、一部損傷して海水が浸入したにも関わらず沈没を免れた。この時のOlympicの船長がEdward John Smith, 後にTitanicの船長を務める人物である。

英国海軍の調査委員会および海難審判所は、衝突の原因は高速で移動していたOlympicによって誘起された引込効果によるとした^{1,2)}。Olympicを所有する船会社White Star Linerは船長、航海士を含め全社あげてこの裁定に異議を唱えたが、それは受け入れられなかった。

その後、同社は、OlympicのSmith船長はじめ複数の航海士を更迭せず、さらには新造船のTitanic（1912年4月就航）に就けた。Olympic, Titanicに続いてBritannicの建造も控えていた時期に、過失を認めることはとりもなおさず多数の乗客を失うことにも繋がる。そこで、これは筆者の察するところだが、Olympicの船長や航海士たちは多くの船会社が速度を競った大西洋航路の歴戦の勇士であり、何より乗り込んだ船が沈没しなかったという点から、同社の水密区画を有する巨大客船について不沈神話の形成を図ろうとしたのではないだろうか。そしてこのことが、乗客の嗜好が速度より快適さや豪華さに向くように変化しつつあったなかでも、Titanicが、氷山が出現する可能性が高い航路で停止するにも回頭するにも容易ではない高速（22ノット超）を維持し続けた背景となったのかもしれない。

Titanicの無線室では氷山についての複数の警告より多数の乗客の電信が優先されていたという。これは、氷山に囲まれてごく近くで停船していたCalifornianの通信士がTitanicに送信した警告に対して“Shut up, I am busy. I am working Cape Race（ニューファンドランドの電信中継基地）”との返答を受け取ったという記録からも明らかである^{3,4)}。その一方で沈没間近なTitanicの遭難信号花火の報告は、就寝中のCalifornianの船長にすぐには届かなかった。この当時の乗客に対する過剰なサービス、また船長の権限の強大さと士官たちの船長に対する忖度は、安全についての責任よりも上位にあったとも言えそうだ。…今も昔も、どこの国でも、変わらないか。

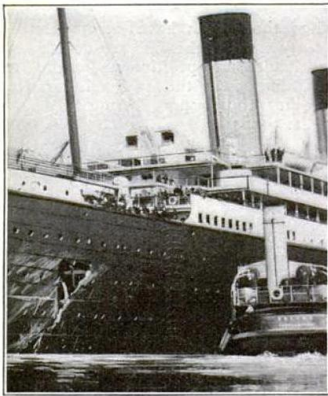
参考文献

(1) Robert G. Skerrett, The Hawke - Olympic Collision - Experimental Investigation of the Cause of the Disaster, Scientific American, Vol. 105, Issue 18 (October 1911), p. 389.

(2) E. Gibbons, To the Bitter End, Chapter 9. The Hawke Collision, https://www.williammurdoch.net/articles_29_to_the_bitter_end_09.html (2021.9.8アクセス).

(3) His Majesty's Stationary Office, Shipping Casualties-Loss of the Steamship "Titanic", Jas. Truscott and Son, London (1912).

(4) Committee on Commerce, United States Senate, "Titanic" Disaster, Report No. 806, Government Printing Office, Washington D.C. (1912).



The Hole in the "Olympic," the Damage Below the Waterline being Much Greater Than That Above



The Bow of the "Hawke," the Damage being so Great That the Ram Has Been Mashed Flat

不沈神話の原因となったR.M.S. OlympicとH.M.S. Hawkeの衝突

(https://en.m.wikipedia.org/wiki/File:Hawke_-_Olympic_collision.JPG (2021.9.9アクセス))